

福津市 「福津市中央公民館のホール再活用」に関するサウンディング

参加受付は12月17日まで

福津市は「福津市中央公民館のホール再活用に関するサウンディング型市場調査」について実施要領を公表した。福津市中央公民館は、開館から35年以上が経過し、老朽化対策が大きな課題となっている。第3次福津市行財政改革大綱では、他に重複する機能を統合し、市の施設におけるホール機能を福津市複合文化センセンターのホールに一本化、福津市中央公民館のホールの再活用を検討することとなったが、施設の改修費や設備の更新費、維持管理費などの高い事業費がネックとなっている。今回のサウンディング型調査は、新たな投資は行わないことを前提に、民間業者との対話を通じて地域に有益な運営の方法、市場性の有無、市場価値を高めるアイデアや提案などを得ることを目的とする。

スケジュールは、現地見学会及びサウンディングの参加申込期限が令和7年12月17日（水）、現地見学会は申込後に日程調整、サウンディングの実施を12月23日（火）から予定している。

[実施要領](#)

[説明資料](#)